

第39回 全国小・中学校PTA広報紙コンクール応募結果

ご応募いただいた広報紙の中から、下記の小学校 6 点、中学校 4 点を日本 PTA 全国協議会へ送らせていただきました。

<各賞については、新潟市 P 連での成績結果です>

	広報紙名	学校名	賞
小学校	希望	新潟市立松浜小学校 PTA	最優秀賞
	翔	新潟市立万代長嶺小学校 PTA	優秀賞
	白山	新潟市立白山小学校 PTA	奨励賞
	にいがた	新潟市立新潟小学校 PTA	//
	かけはし	新潟市立大形小学校 PTA	//
	しのゝめ	新潟市立葛塚東小学校 PTA	//
中学校	横中 PTA 新聞	新潟市立横越中学校 PTA	最優秀賞
	寄居会報	新潟市立寄居中学校 PTA	優秀賞
	鳳尾松	新潟市立味方中学校 PTA	奨励賞
	PTA だより	新潟市立潟東中学校 PTA	//

※ 今後の流れ：市 P 連で第 1 次審査を終えた作品は、日本 PTA 全国協議会において、第 2 次審査、第 3 次審査、最終審査の 3 回の審査が行われ、優秀作品については、11 月に表彰式を行う予定です。

※ 市 P 連では、新潟日報社報道部第二部長の岩本 潔 様に審査に加わっていただき、別紙の通り丁寧な講評をいただいておりますので、今後の広報紙作りの参考にさせていただけると幸いです。

ご応募、ありがとうございました。



情報化社会の進展で、子どもたちを取り巻く状況は大きく変化しています。スマートフォンやタブレット端末で世界中の情報が瞬時に検索できる世の中に、子どもたちも生きています。ものすごく便利な環境ではありますが、逆に情報を選択する難しさも深まっているとも言えます。そんな時代だからこそ、紙の媒体で身近な話題を伝えることの大切さを今回の審査を通じて、あらためて感じました。学校とともに子育てを担うPTAの活動について、保護者や子どもたち、地域の方々に理解していただく上で、広報紙を通じてどんな情報を発信するか。そのことを担当者の方々がよく考えて作られている広報紙が多く、大変参考になりました。

小学校の部で最優秀賞になった松浜小PTAの「希望」は、写真がふんだんにしかも大きく使われていて、ビジュアル的に見栄えがしました。文化祭バザーや学年行事の特集では、保護者の感想も掲載されていました。こうした「生の声」を紹介することで、PTAが果たしている役割について広く知ってもらうことができると思います。優秀賞の万代長嶺小PTAの「翔」は多彩な写真が使われていて、見ていて楽しくなる紙面でした。特に、校区内で行われる「新潟まつり」の特集は、地域との連携がうかがわれる内容でした。

中学校の部の最優秀賞、横越中父母と教師の会の「横中PTA新聞」は、専門部会の活動計画と活動報告が丁寧に記載されていました。一番興味深く読んだのが、173号の「中学生になった我が子へ」と、174号の「父母・先生から」贈る言葉です。親の子どもにたいする温かい気持ちが伝わってきました。広報紙の主な読者である保護者や生徒たちにも共感を得られたのではないのでしょうか。優秀賞の寄居中PTAの「寄居会報」は写真が豊富でレイアウトがしゃれていました。PTA会長便り「事務通信」として「会報」とは別に活動を報告している丁寧な取り組みには頭が下がりました。

審査で拝見したいずれの広報紙からも、学校や地域で子どもたちをサポートする保護者の姿勢が伝わって来ました。限られた時間を使って、取材をし、記事にまとめ、レイアウトを検討するのは大変なことだったと思います。そうしたご苦労が、紙面からうかがわれた審査会でした。

